

5-3

生涯学習・スポーツの推進



目次

筑後市平和事業.....	1
筑後市美術展事業.....	3
生涯学習人材バンク事務.....	5
中央公民館出張所事業.....	7
公民館連絡協議会事務.....	9
花づくり事業.....	11
水田コミュニティセンター管理運営事務.....	13
サザンクス筑後管理運営事務.....	15
県民体育大会派遣事業.....	17
ちっごマラソン大会事業.....	19
窓ヶ原体育館管理運営事務.....	21
筑後市コミュニティ施設整備事業補助金.....	23
市民ラジオ体操推進事業.....	25
図書館管理運営事務.....	27
ブックスタート事業.....	29
サザンクス筑後修繕箇所調査及び計画作成事業.....	31

みんなのスポーツ推進事業.....	33
高齢者大学.....	35
水田コミュニティセンター整備事業	37
生涯学習まちづくり出前講座.....	39

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 610 事務事業名 筑後市平和事業

部 教育委員会

担当部署 社会教育課社会教育係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 施策の総合推進

根拠法令・要綱等	作成日	平成25年 8月14日
	事業開始	昭和63年度
	事業終了	

必要度合 **市民の生命・財産・権利を擁護、不安解消**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

--	--

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

市民が、戦争のない世界の大切さを理解し、関心を深める。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	全市民		

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

行政区長会・連合婦人会・老人クラブ連合会・遺族連合会・原爆被害者の会等で組織する実行委員会が企画・運営する。
8月1日～10日間開催
①（メイン事業）戦争に関するアニメ映画と講演及びコンサート（展示）②平和に関する小中学生の絵・ポスターの展示③戦時写真パネル展④小中学生及び市民から募集した平和についての作文・詩を広報に掲載
21年度は山本コウタローさんによる平和講演会を実施。

成果指標名①	単位
参加者数（メイン行事）	人
計算式	アニメ映画入場者数+つどい入場者数
成果指標名②	単位
参加者満足度	%
計算式	アンケート調査より（講演会たいへんよかった～ふつうまで）
成果指標名③	単位
計算式	
成果指標名④	単位
計算式	
活動指標名①	単位
会議回数	
活動指標名②	単位
広報掲載数	
活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	①アニメ映画 ②平和講演、コンサート	①アニメ映画 ②平和コンサート	①アニメ映画 ②平和コンサート	①アニメ映画 ②平和講演、コンサート	①アニメ映画 ②平和講演、コンサート	①アニメ映画 ②平和講演、コンサート	①アニメ映画 ②平和講演、コンサート	①アニメ映画 ②平和講演、コンサート
	年度別計画	①アニメ映画 ②平和公演会	①アニメ映画 ②平和講演					
実績								
ア	予算額・決算額	千円	965	1,298	1,461	1,461	1,461	1,461
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		965	1,298	1,461	1,461	1,461	1,461
イ	従事者数(正規)	人	0.51	0.51	0.51	0.51	0.00	0.00
ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ	従事者数(臨時等)	人	0.01	0.01	0.01	0.01	0.00	0.00
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	4,354	4,687	4,850	4,850	1,461	1,461
ク	成果指標①	人	372.00	731.00	900.00	900.00	900.00	900.00
	②	%	91.00	86.00	90.00	90.00	90.00	90.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ	活動指標①		0.00	0.00	4.00	4.00	4.00	0.00
	②		0.00	0.00	6.00	6.00	6.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ	活動1件当たりコスト	千円	0.0	0.0	365.2	365.2	365.2	0.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 610 事務事業名 筑後市平和事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	
--------------------------------------	--

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	成果向上の余地	中
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	時勢にあった方を呼べば、集客力はアップするが、費用も高くなる。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>		

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 611 事務事業名 筑後市美術展事業

部 教育委員会

担当部署 社会教育課社会教育係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 生涯学習・スポーツの機会の提供

根拠法令・要綱等	文化芸術振興基本法	作成日	平成25年 7月22日
		事業開始	平成12年度
		事業終了	

必要度合 市の魅力を市内外的に情報発信する

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

--

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

市民が制作している絵画、書、陶芸、写真等の芸術作品を発表し、評価を受けることにより、水準の高い文化を創造する。また、市外からの出品者と競合することで、より質の高い作品の創造を目指す。（※サザンクス筑後などで美術展を開催することで、絵画や書道などの作成やこれらの作品を見ることを好きな市民を増やす。）また、ジュニア美術展では、地域の子どもたちが、絵画・版画に親しみ、創造性と個性豊かな情操を育むことを目指す。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
応募者、鑑賞者市内及び近隣市町村の小・中学生			市美術協会、市立病院ロビー

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

筑後市美術協会を中心に組織した「筑後市美術展実行委員会」に市が委託をする。洋画・日本画・書・デザイン・工芸・彫刻・写真の部門で広く一般に公募する。展示会は一週間程度の期間サザンクス筑後で開催し、作品を展示する。（賞は大賞100,000円他）また、筑後市美術協会を中心に組織した「筑後市ジュニア美術展実行委員会」で、旧八女郡内小・中学校生を対象に絵画、版画を募集する。応募作品の中から優れた作品をサンコア及び市立病院ロビーに展示する。

成果指標名①	単位
応募者数（市美術展）	人
計算式	

成果指標名②	単位
鑑賞者数（市美術展）	人
計算式	

成果指標名③	単位
応募者数（ジュニア美術展）	人
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
応募要項送付先数（市美術展）	件
活動指標名②	単位
ポスター作製数（ジュニア美術展）	枚
活動指標名③	単位

活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画	
計画	市美術展の開催								
	市美術展の開催 ジュニア美術展の開催								
実績	市美術展の開催								
	市美術展の開催 ジュニア美術展の開催								
ア	予算額・決算額	千円	622	908	819	1,169	819	1,169	819
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0	0
	一般財源		622	908	819	1,169	819	1,169	819
イ	従事者数(正規)	人	0.32	0.40	0.32	0.40	0.32	0.00	0.00
ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ	従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	2,749	3,566	2,946	3,827	2,946	1,169	819
ク	成果指標①	人	502.00	490.00	500.00	500.00	500.00	500.00	500.00
	②	人	1,200.00	932.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00
	③	人	0.00	2,652.00	0.00	3,000.00	0.00	3,000.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ	活動指標①	件	641.00	665.00	600.00	600.00	600.00	600.00	600.00
	②	枚	0.00	200.00	0.00	200.00	0.00	200.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ	活動1件当たりコスト	千円	0.9	1.3	1.3	1.9	1.3	1.9	1.3

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 611 事務事業名 筑後市美術展事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	市美術展については、高齢化社会の進展に伴い、生きがいづくりのひとつとして美術展に出品する高齢者の増加が期待される。また、市ホームページ等に掲載することで、市外の応募者数が徐々に増加し、質の高い美術展となっている。 ジュニア美術展については、児童・生徒数の減少に伴い、応募者数は減少傾向にある。
--------------------------------------	---

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
	地域文化の向上と普及を図るとともに、美術創作活動の推進及び住民が美術に接する機会を提供する為、必要な事業であると考え。なお、市美術展においては特に住所要件がなく、総合美術展としての形態をとっている美術展は、近隣自治体ではあまり見られない。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし	応募者、被表彰者は市外の者も含まれているが、当事業の性格上妥当と考える。	
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	中
	平成24年度のジュニア美術展応募者数は前年度より増加しており、児童・生徒数が減少する中、一定の成果向上につながっていると考え。市美術展については、平成24年度の応募者数が前年度より若干減少したが、ここ数年は徐々に増加傾向にある。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	実行委員会への委託により実施している。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div> <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案 隔年で実施しているジュニア美術展を26年度に実施。当事業にかかる予算350千円を25年度より増額するもの。
次年度の投入資源 事業費 <u>拡大</u> _____		

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 631 事務事業名 生涯学習人材バンク事務

部 教育委員会

担当部署 社会教育課社会教育係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 市民が主体の生涯学習推進体制の強化

根拠法令・要綱等	筑後市生涯学習人材バンク設置要綱	作成日	平成25年 8月14日
		事業開始	平成19年度
		事業終了	

必要度合 民間のサービスを補完・先導する

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

生涯学習まちづくり出前講座

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

・市民、団体、学校等が、自発的な学習のきっかけづくりとして人材バンクを利用し、継続的に学習してもらう。
・人材バンク登録者が、自分の専門知識や技能を社会貢献として生かしてもらう。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	・市民・人材バンク登録者		生涯学習推進協議会等推進組織

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

・豊富な専門知識や技能等を有する人や、市民が学習したいと思われる分野で専門知識を持つる人の情報を収集し、人材バンクに登録してもらう。
・学習希望の市民に人材バンク登録者を紹介する。
・「生涯学習ちくご」、市HP、各団体会議等でPRをし、利用を普及する。

成果指標名①	単位
人材バンク登録者派遣回数	回
計算式	

成果指標名②	単位
人材バンク登録者数	人
計算式	

成果指標名③	単位
人材バンク依頼受付数	件
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
延会議回数	回

活動指標名②	単位
会議参加者数	人

活動指標名③	単位

活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	人材バンク登録者派遣							
	人材バンク登録者派遣							
年度別計画	実績							
ア	予算額・決算額	千円	0	0	54	54	54	54
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		0	0	54	54	54	54
イ	従事者数(正規)	人	0.23	0.23	0.23	0.00	0.00	0.00
ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ	従事者数(臨時等)	人	0.03	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	1,529	1,529	1,583	54	54	54
ク	成果指標①	回	1,361.00	1,044.00	1,900.00	1,900.00	1,900.00	1,900.00
	②	人	87.00	93.00	90.00	90.00	90.00	90.00
	③	件	61.00	59.00	50.00	50.00	50.00	50.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ	活動指標①	回	0.00	0.00	2.00	2.00	0.00	0.00
	②	人	0.00	0.00	50.00	50.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ	活動1件当たりコスト	千円	0.0	0.0	27.0	27.0	0.0	0.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 631 事務事業名 生涯学習人材バンク事務

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	依頼は団体か個人が多い。何人かのグループを作ってから申し込むのは厳しいようだ。
--------------------------------------	---

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地あり		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	中
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
		平成24年度より、純粹に人材バンクでの派遣回数を集計したため、減っている。（理由としては、習い事として活動していたものが含まれていたため。）	

5. 総合評価

ア 総合評価

課長 高木正勝

イ 前回評価後の改善内容

<p>事業（成果）の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____</p> <p><input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 継続</p> <p style="margin-left: 20px;"><input type="checkbox"/> 成果向上</p> <p style="margin-left: 40px;"><input checked="" type="checkbox"/> 成果維持</p> <p style="margin-left: 20px;"><input type="checkbox"/> 成果減少</p> <p style="margin-left: 40px;"><input type="checkbox"/> 期間変更</p> <p style="margin-left: 40px;"><input type="checkbox"/> 手段改善</p> <hr/> <p>次年度の投入資源</p> <p>事業費 <u>現状維持</u></p>	<p>改善案の進捗実施状況</p> <p>人材バンク活用の伸び悩みが課題。無料の出前講座と競合し、人材バンクは有料のため、利用されにくい。（デイサービス等） 人材バンク登録者がどういものされるのか体験してもらったため、平成24年度から場所を提供するかわりに人材バンク登録者（希望者）にはボランティアで協力していただける方を募り、学びあい体験講座を実施。「生涯学習ちくこ」で講座生を募集。</p> <p>ウ 今後の具体的な対応策、実施案</p> <div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div>
--	---

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 658 事務事業名 中央公民館出張所事業

部 教育委員会

担当部署 中央公民館庶務係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 生涯学習・スポーツの活動拠点の充実

根拠法令・要綱等	筑後市中央公民館出張所開設要領	作成日	平成25年 7月 4日
	筑後市中央公民館出張所運営委員会会則	事業開始	平成12年度
		事業終了	

必要度合 不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業

1. 事務事業の目的、指標等 類似事務事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

市民が身近な場所にある出張所で開催される講座等を受講し、出張所管内（筑後北中学校区、羽犬塚中学校区、筑後中学校区）の生涯学習活動が活性化すること。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	出張所管内の市民		管内の町内公民館

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

- ①出張所に中央公民館職員が月1回木曜日の午後1時30分～4時30分の間常駐し、以下のことを行う。（北部が第1、中央が第2、南部が第3木曜日）
- ・各種講座の開設 ・自治公民館活動の運営についての助言
 - ・市民の学習にかかわる相談及び指導助言
- ②各出張所情報誌の毎月発行（北部「みずべ」、中央「いちりづか」、南部「でてこんの」）

成果指標名①	単位
講座受講生の数	人
計算式	

成果指標名②	単位
生涯学習に関する相談・指導件数	件
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
講座開催日数	日

活動指標名②	単位
出張所開設日数	日

活動指標名③	単位

活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	講座開催、情報誌発行等							
	講座開催、情報誌発行等							
年度別計画	計画							
	実績							
ア	予算額・決算額	千円	492	528	743	743	743	743
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	54	54	54	54
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		492	528	689	689	689	689
	イ従事者数(正規)	人	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15
	ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
	エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
	カ従事者数(臨時等)	人	0.79	0.79	0.79	0.79	0.79	0.79
	キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	1,489	1,525	1,740	1,740	1,740	1,740
	ク成果指標①	人	615.00	1,040.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00
	②	件	45.00	29.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ケ活動指標①	日	27.00	40.00	20.00	20.00	20.00	20.00
	②	日	48.00	36.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	コ活動1件当たりコスト	千円	18.2	13.2	37.1	37.1	37.1	37.1

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 658 事務事業名 中央公民館出張所事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	団塊の世代の退職時期の到来もあり地域住民の生涯学習活動の推進や高齢者のいきがいく活動の推進の必要性は高まっており、南北出張所における支所機能の強化が一層求められている。 平成24年度から、中央出張所を新設し、市内全域をカバーする。
--------------------------------------	--

4. 評価

ア必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
	公立の公民館は、中央公民館のみのため、市内全域で講座等を開催するためには出張所を設けて公民館活動の支援を行う必要がある。また、地域の要望に応えるため、出張所事業は不可欠である。		
イ公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	公民館事業では、低価で講座や体験ができるというメリットがある。その一方で、材料費や受講料の一部を自己負担することは、受益者負担の観点から当然求められるものである。		
ウ有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	中
	中央出張所（羽犬塚中校区）の新設により、講座数・受講者数ともに増加した。これは、自分の住んでいる地域の公民館で開催されるときは、参加しやすいためと考えられる。		
エ効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	コスト削減余地	有
	事業費については、地域の人材を講師に迎えるなど工夫をすることにより、抑えることが可能である。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容					
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果向上</td> <td><input type="checkbox"/> 期間変更</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 成果維持</td> <td><input type="checkbox"/> 手段改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果減少</td> <td></td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更	<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善	<input type="checkbox"/> 成果減少		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案
<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更						
<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善						
<input type="checkbox"/> 成果減少							
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>							

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 667 事務事業名 公民館連絡協議会事務

部 教育委員会

担当部署 中央公民館庶務係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等	筑後市公民館連絡協議会事業補助金交付要綱	作成日	平成25年 7月 4日
		事業開始	昭和55年度
		事業終了	

必要度合 **不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

--	--

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

校区・町内公民館長が様々な研修会等に参加し、中央公民館との連携を取りながら自治公民館の活動が活性化する	
---	--

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	校区・町内公民館長		

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

町内公民館と校区公民館と中央公民館で構成する筑後市公民館連絡協議会の事務局を中央公民館が担っている。活動財源は市の補助金70,000円。 活動内容は次のとおり。 ・理事会5回。 ・校区・町内公民館長対象の日帰り視察研修会を1回。 ・校区・町内公民館長の講演形式の研修会等6回。	
--	--

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	研修会開催							
	年度別計画							
実績	研修会開催							
	ア予算額・決算額	千円	2,443	2,345	2,685	2,685	2,685	2,685
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		2,443	2,345	2,685	2,685	2,685	2,685
	イ従事者数(正規)	人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
	ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
	エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
	カ従事者数(臨時等)	人	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18
	キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	3,772	3,674	4,014	4,014	4,014	4,014
ク成果指標①	館	64.00	66.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	② 館	26.00	26.00	29.00	30.00	31.00	30.00	30.00
	③ 人	0.00	0.00	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00
	④	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ活動指標①	日	8.00	8.00	7.00	7.00	7.00	0.00	0.00
	② 日	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
	③	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ活動1件当たりコスト	千円	305.3	293.1	383.5	383.5	383.5	0.0	0.0

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
 自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 市民が主体の生涯学習推進体制の強化

成果指標名①	単位
サークルが定期的に活動している町内公民館数	館
計算式	

成果指標名②	単位
自治公民館だより発行している町内公民館数	館
計算式	

成果指標名③	単位
公民館連絡協議会研修会参加者数	人
計算式	総会(5月)60人、県大会、九州大会20人、総会(3月)60人、その他研修会(3回)30人

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
研修会開催日数	日

活動指標名②	単位
理事会開催日数	日

活動指標名③	単位

活動指標名④	単位

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 667 事務事業名 公民館連絡協議会事務

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	地方自治やそれを支える地域自治の必要性が高まっている。市や地域のことを自ら学習し、自ら決定していくことが求められており、そのなかで町内公民館の果たす役割は増してきている。
--------------------------------------	---

4. 評価

ア必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
	公民館連絡協議会の活動の推進を行い、地域の人材を発掘していくことが、まちづくりにつながる。ひいては、校区コミュニティの推進になり、地域の活性化に寄与する。		
イ公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
ウ有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	中
	地域活性化のための一助を担っており、研修会等是有効な手段である。		
エ効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	地域の特性を生かした活動内容が充実しており、今後、ますます発展していくよう各公民館と連携を密にしていく。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容					
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果向上</td> <td><input type="checkbox"/> 期間変更</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 成果維持</td> <td><input type="checkbox"/> 手段改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果減少</td> <td></td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更	<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善	<input type="checkbox"/> 成果減少		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案
<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更						
<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善						
<input type="checkbox"/> 成果減少							
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>							

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 668 事務事業名 花づくり事業

部 教育委員会

担当部署 中央公民館庶務係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 市民が主体の生涯学習推進体制の強化

根拠法令・要綱等	作成日	平成25年 8月14日
	事業開始	平成 8年度
	事業終了	

必要度合 **不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

筑後市緑づくり推進協議会事務

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

市民が地域や家庭での「花づくり」を通じて、住みよいまちづくりに取り組むようにする。
公民館活動を盛んにし、地域の活性化を図る。
市民が地域に緑を育て、守る活動を自発的に進める意識をもつようになる。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市民		花づくりボランティア

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

公民館を通じて、花づくり参加者を募集し、申込者に対して種まき講習会を行いながら、種の配布を行い、花づくりに取り組んでもらう。
種まき講習会（サルビア・マリーゴールド等） 5月
花壇づくり講座（年8回）
花づくりコンクール 10月

成果指標名①	単位
花づくりを行っている公民館数	館
計算式	
成果指標名②	単位
花づくりコンクール参加者	人
計算式	
成果指標名③	単位
計算式	
成果指標名④	単位
計算式	
活動指標名①	単位
講習会回数	回
活動指標名②	単位
花壇づくり講座回数	回
活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	種まき講習会1回 花づくりコンクール	種まき講習会1回 花壇づくり講座 花づくりコンクール	種まき講習会1回 花壇づくり講座 花づくりコンクール	花壇づくり講座 花づくりコンクール	花壇づくり講座 花づくりコンクール	花壇づくり講座 花づくりコンクール	花壇づくり講座 花づくりコンクール	花壇づくり講座 花づくりコンクール
	種まき講習会1回 花づくりコンクール	種まき講習会1回 花づくりコンクール						
年度別計画	実績							
ア予算額・決算額	千円	97	247	849	849	849	849	849
国・県支出金		0	0	0	0	0	0	0
その他財源		0	0	526	0	0	0	0
地方債		0	0	0	0	0	0	0
一般財源		97	247	323	849	849	849	849
イ従事者数(正規)	人	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07
ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ従事者数(臨時等)	人	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18
キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	562	712	1,314	1,314	1,314	1,314	1,314
ク成果指標①	館	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
②	人	60.00	87.00	80.00	80.00	80.00	0.00	0.00
③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ活動指標①	回	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②	回	0.00	13.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ活動1件当たりコスト	千円	97.0	247.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 668 事務事業名 花づくり事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	今後、自然環境保護の観点から見ても緑化推進運動は、ますます必要とされるものである。また、まちづくりの観点からも花づくりを通じたまちづくりが大切になってきている。
--------------------------------------	--

4. 評価

ア必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地あり	上位施策貢献度	中
	ほとんどの公民館で花壇等を整備しており、一定、花づくりの意義は終結したところまできている。生涯学習の観点から、花づくりを推進するのであれば、出張所講座等での取組みを強化する必要がある。都市景観の観点からであれば、緑化運動との連携が重要である。		
イ公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
ウ有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	成果向上の余地	大
	ほとんどの公民館で花壇づくりを実施しているが、コンクール申込まで至っていない。平成25年度より参加しやすいようコンクールの部門を変更して募集する。		
エ効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案 毎年春・秋のどちらかに芝桜の苗を地域公民館を中心に配布し、育ててもらい、株分けしてもらおう。3年後には、2倍程度に増えるので、それをまた地域で広げていく。
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>		

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 672 事務事業名 水田コミュニティセンター管理運営事務

部 教育委員会

担当部署 社会教育課社会教育係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 生涯学習・スポーツの活動拠点の充実

根拠法令・要綱等	水田コミュニティセンター設置及び管理に関する条例	作成日	平成25年 8月13日
	スポーツ基本法	事業開始	昭和52年度
		事業終了	平成29年度

必要度合 **不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

- ①市民が身近にスポーツをする環境をつくる。
- ②集会所を通じて市民のコミュニケーションを活発化させる。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市民・各利用者団体		

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

平成18年度から管理運営を行う指定管理者を指定し、水田コミュニティセンターの管理運営を委託する他、施設を維持するための修繕、備品の購入等を行う。
また、水田コミュニティセンターの自主事業を実施し、スポーツや集会所を通じて市民のコミュニケーションを活性化させる。

成果指標名①	単位
年間利用者	人
計算式	
成果指標名②	単位
計算式	
成果指標名③	単位
計算式	
成果指標名④	単位
計算式	
活動指標名①	単位
開館日数	日
活動指標名②	単位
活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	管理運営							
	管理運営							
年度別計画	実績							
ア	予算額・決算額	千円	10,559	9,735	11,568	11,733	11,733	11,733
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	904	904	904	904
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		10,559	9,735	10,664	10,829	10,829	10,829
イ	従事者数(正規)	人	0.13	0.13	0.13	0.13	0.00	0.00
ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ	従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	11,423	10,599	12,432	12,597	11,733	11,733
ク	成果指標①	人	41,130.00	40,908.00	43,000.00	43,000.00	43,000.00	43,000.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ	活動指標①	日	0.00	295.00	295.00	295.00	295.00	295.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ	活動1件当たりコスト	千円	0.0	33.0	39.2	39.7	39.7	39.7

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 672 事務事業名 水田コミュニティセンター管理運営事務

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	施設の老朽化が進んでおり、市の費用による大規模な修繕が必要である。
--------------------------------------	-----------------------------------

4. 評価

ア必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	大
	市民がスポーツを行う場のひとつとして今後も必要であり、民間への譲渡などは採算面なども含め、現時点では困難と思われるため、市が管理・運営を行うべきと考える。		
イ公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地あり		
	照明料以外の利用者負担は無料であるが、利用団体が施設維持管理の一部を担っている部分もあることから、他の利用者と比較して利用状況に不均衡が生じることがある。公平性を保つためには、施設の維持管理を全て指定管理者と市で行う必要がある。		
ウ有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	成果向上の余地	中
	指定管理者と利用者団体が協議する場をつくり、共に利用者が使いやすい施設を目指す必要がある。		
エ効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	指定管理制度に移行したことにより人件費、運営費等、効率性は向上したが、施設が老朽化しているため至る所の修繕が必要となっている。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容						
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div style="width: 45%;"> <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div style="width: 45%;"> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">改善案の進捗実施状況</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">ウ 今後の具体的な対応策、実施案</td> </tr> <tr> <td colspan="2">平成26年度以降の水田コミュニティセンター指定管理料上限額を開館日増等のため増額するもの</td> </tr> </table>	改善案の進捗実施状況		ウ 今後の具体的な対応策、実施案		平成26年度以降の水田コミュニティセンター指定管理料上限額を開館日増等のため増額するもの	
改善案の進捗実施状況								
ウ 今後の具体的な対応策、実施案								
平成26年度以降の水田コミュニティセンター指定管理料上限額を開館日増等のため増額するもの								
次年度の投入資源 事業費 <u>拡大</u> _____								

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 675 事務事業名 サザンクス筑後管理運営事務

部 教育委員会

担当部署 社会教育課社会教育係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 生涯学習・スポーツの活動拠点の充実

根拠法令・要綱等	サザンクス筑後設置及び管理に関する条例	作成日	平成25年 7月 4日
	文化芸術振興基本法	事業開始	平成 7年度
		事業終了	

必要度合 **不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

--

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

市民が優れた音楽や芸術鑑賞の機会を得て芸術への関心を高めるとともに、自らの学習活動の発表の場として、サザンクス筑後を生涯学習の拠点として活発に利用する。
また、サザンクス主催の講座に積極的に参加し、さらにその講座等を受講した人材を中心として、企画・立案・運営等自立した団体を構成し活動する。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市民		

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

指定管理者を指定し、サザンクス筑後の管理運営を委託する他、施設を維持するための修繕、駐車場等用地の借上げ、備品の購入等を行う。
また、サザンクス筑後の自主事業として優れた芸術文化鑑賞の機会、及び学習活動発表の場を提供する。
サザンクス筑後の講座等で育成した人材を活用した市民参加型の組織をつくり、企画・立案から運営までできるような芸術・文化活動団体を育成する。

成果指標名①	単位
利用者割合（まちづくりアンケート調査）	%
計算式	利用した人/回答者
成果指標名②	単位
自主文化事業参加者数	人
計算式	
成果指標名③	単位
計算式	
成果指標名④	単位
計算式	
活動指標名①	単位
講座開催数	講座
活動指標名②	単位
活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
年度別計画	計画	管理運営	管理運営	管理運営	管理運営	管理運営	管理運営	
	実績	管理運営	管理運営					
ア	予算額・決算額	千円	99,776	98,886	100,588	100,588	100,588	100,588
	国・県支出金		0	2,800	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		99,776	96,086	100,588	100,588	100,588	100,588
	イ従事者数(正規)	人	0.12	0.12	0.12	0.12	0.00	0.00
	ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
	エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
	カ従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	100,574	99,684	101,386	101,386	100,588	100,588
	ク成果指標①	%	25.04	25.70	50.00	50.00	50.00	50.00
	②	人	13,320.00	17,683.00	20,000.00	20,000.00	20,000.00	20,000.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ケ活動指標①	講座	4.00	5.00	6.00	6.00	6.00	6.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	コ活動1件当たりコスト	千円	24,944.0	19,777.2	16,764.6	16,764.6	16,764.6	16,764.6

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 675 事務事業名 サザンクス筑後管理運営事務

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	定年を迎える団塊の世代にとって、定年後の生活における生涯学習の果たす役割は大きいと思われる
--------------------------------------	---

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	大
	市民が、潤いのある生活を実現するためには、芸術・文化に触れることは必要だ。市民がより安く、またより良い環境の中で、文化芸術を発表したり、本物の文化芸術を鑑賞するために、市で実施する必要性は高い。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	受益者は、サザンクスの利用者や鑑賞者である。相当の利用料、入場料求めるのは妥当である。		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	中
	自主文化事業参加者数は、大きく伸びたが、利用者割合は横ばい状態で25%～28%程度であり、約4人に1人の割合となる。状況を指定管理者と共有し、利用者割合増に向け方策を検討するが、急激には増えないと思われる。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	指定管理制度により筑後市文化振興公社へ管理及び芸術文化事業を委託している。少ない職員と限られた経費で事業を行っており、見直しの余地はない。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容						
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果向上</td> <td><input type="checkbox"/> 期間変更</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 成果維持</td> <td><input type="checkbox"/> 手段改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果減少</td> <td></td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更	<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善	<input type="checkbox"/> 成果減少			改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案
<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更							
<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善							
<input type="checkbox"/> 成果減少								
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>								

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 682 事務事業名 県民体育大会派遣事業

部 教育委員会

担当部署 社会教育課社会教育係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 生涯学習・スポーツの機会の提供

根拠法令・要綱等	スポーツ基本法	作成日	平成25年 7月 5日
		事業開始	平成19年度
		事業終了	平成29年度

必要度合 **不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業**

1. 事務事業の目的、指標等 類似事務事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

各団体へ大会へ出場する機会を提供し、競技力向上を図る。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	体育協会加盟団体		

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

市より体育協会へ委託料を交付し、体育協会が県民体育大会への選手派遣に関する業務を行い選手を派遣している。

成果指標名①	単位
入賞者数	人
計算式	

成果指標名②	単位
入賞団体	団体
計算式	

成果指標名③	単位
郡市対抗順位	順位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
派遣者数	人
活動指標名②	単位

活動指標名③	単位
--------	----

活動指標名④	単位
--------	----

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	事業実施							
	事業実施							
年度別計画	実績							
	実績							
ア	予算額・決算額	千円	839	1,136	1,443	1,443	1,443	1,443
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		839	1,136	1,443	1,443	1,443	1,443
イ	従事者数(正規)	人	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15
ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ	従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	1,836	2,133	2,440	2,440	2,440	2,440
ク	成果指標①	人	39.00	39.00	50.00	50.00	50.00	50.00
	②	団体	2.00	2.00	4.00	4.00	4.00	4.00
	③	順位	0.00	17.00	16.00	16.00	16.00	16.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ	活動指標①	人	200.00	230.00	250.00	250.00	250.00	250.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ	活動1件当たりコスト	千円	4.1	4.9	5.7	5.7	5.7	5.7

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 682 事務事業名 県民体育大会派遣事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	
--------------------------------------	--

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	大
	体育協会から各競技団体に市を代表しての出場を依頼し、また、上位入賞を目指しているため、市が事業を担っていく必要がある。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	各競技に参加する選手・コーチである市民に対し、練習による強化や会場までの送迎を行う必要がある。また、上位入賞することで、筑後市の知名度が上がることになる。		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	成果向上の余地	中
	市が体育協会に人的支援・金銭的支援を行うことで、各競技団体との連携をとることで、県民体育大会への参加者並びに競技成績が伸びてきている。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	選手・コーチの送迎の際に、各競技会場が近い場合の乗合せ等を考慮している。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>		

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 688 事務事業名 ちっごマラソン大会事業

部 教育委員会

担当部署 社会教育課社会教育係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等	スポーツ基本法	作成日	平成25年 8月14日
		事業開始	平成19年度
		事業終了	平成29年度

必要度合 **不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

市民自らが「健康づくり、体力づくり」の意識を高める事業のひとつとして位置づけるとともに、参加者の親睦並びに携わる者とのコミュニケーションを図る場としたい。
また、「筑後市」のPRが出来る事業とする。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市民及び県内外からの参加者	大会開催道路利用者	筑後市、筑後市教育委員会、筑後市体育協会、筑後市少年少女スポーツ連盟、筑後市障害者スポーツ協会、筑後市障害者福祉会、筑後市障害者就業・生活支援センター、筑後市障害者就業・生活支援センター、筑後市障害者就業・生活支援センター

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

年齢、性別によりクラス・距離を分け、競技マラソンの部と年齢、性別に関係なく、マラソンを楽しんでもらう健康マラソンを行っている。参加料は、19歳以上=3,000円、小・中・18歳未満=700円、健康マラソン=500円
また、参加者が多数（約1200名）のため多くのボランティア（動員者）の協力を得ている。参加募集については、広報等や各学校、企業、自治体への案内やポスターの配布、前回参加者へもパンフレットを郵送している。

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい

自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 生涯学習・スポーツの機会の提供

成果指標名①	単位
申込者	人
計算式	

成果指標名②	単位
参加者	人
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
実行委員会	回

活動指標名②	単位
パンフ作成数	枚

活動指標名③	単位
計算式	

活動指標名④	単位
計算式	

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	事業実施							
	事業実施							
年度別計画	実績							
	実績							
ア	予算額・決算額	千円	1,200	1,254	1,255	1,255	1,255	1,255
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		1,200	1,254	1,255	1,255	1,255	1,255
イ	従事者数(正規)	人	0.46	0.46	0.46	0.46	0.46	0.46
ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ	従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	4,290	4,344	4,345	4,345	4,345	4,345
ク	成果指標①	人	1,225.00	1,294.00	1,500.00	1,500.00	1,500.00	1,500.00
	②	人	1,082.00	1,159.00	1,300.00	1,300.00	1,300.00	1,300.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ	活動指標①	回	3.00	3.00	6.00	6.00	6.00	6.00
	②	枚	3,300.00	3,300.00	4,500.00	4,500.00	4,500.00	4,500.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ	活動1件当たりコスト	千円	400.0	418.0	209.1	209.1	209.1	209.1

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 688 事務事業名 ちっこマラソン大会事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	参加者が年々増加しているため、会場の問題（駐車場の不足）や、運営面での問題（給食提供数の限界）が発生しつつある。 H25年度から競技種目にハーフマラソンを追加し実施予定。参加者の増加が見込まれ、今まで以上に問題が発生する恐れがある。
--------------------------------------	---

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地あり	上位施策貢献度	大
	市主催のスポーツイベントとして定着しているが、コースの選定に例年苦労している。県南公園の整備が完了したら、大会の運営手段、コースの全面的な見直しも含めて検討が必要である。また、市外からの参加者が増加しているため、今後は更に大会規模を拡大し、「筑後船小屋駅」や「恋ぼたる」のPRを含めた地域振興の一助となるよう努める必要がある。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	広報やホームページ等で、広く市民へ周知しているため、参加の公平性は保たれている		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	成果向上の余地	大
	現在、競技マラソンと健康マラソンを実施しているが、新たな参加者層の拡大を図るためには、実施種目等を再検討する必要がある。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	大会は、市の委託料・参加者の負担金・体育協会からの協賛金で運営しているため、市の委託料を削減することは、現状では困難である		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div> <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>		

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 689 事務事業名 窓ヶ原体育館管理運営事務

部 教育委員会

担当部署 社会教育課社会教育係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 生涯学習・スポーツの活動拠点の充実

根拠法令・要綱等	窓ヶ原体育館の設置及び管理に関する条例	作成日	平成25年 8月13日
		事業開始	平成19年度
		事業終了	平成29年度

必要度合 不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業

1. 事務事業の目的、指標等 類似事務事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

市民体育館を活用してスポーツ振興を図る。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市民（各利用団体）		

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

平成18年度から指定管理者による管理運営を委託している。施設を維持するための修繕、備品の購入等を行う。自主事業として市民の方を対象にスポーツイベント等を実施し、スポーツに触れ合う機会を提供する。

成果指標名①	単位
年間延べ利用者数	人
計算式	

成果指標名②	単位
1日当たりの利用団体数	団体
計算式	年間利用団体数／開館日数

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
開館日数	日

活動指標名②	単位

活動指標名③	単位

活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
年度別計画	計画	管理運営	管理運営	管理運営	管理運営	管理運営	管理運営	管理運営
	実績	管理運営	管理運営					
ア	予算額・決算額	千円	3,463	3,842	3,658	3,908	3,908	3,908
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	240	240	240	240
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		3,463	3,842	3,418	3,668	3,668	3,668
	イ従事者数(正規)	人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00
	ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
	エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
	カ従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	4,128	4,507	4,323	4,573	4,573	3,908
	ク成果指標①	人	17,396.00	18,211.00	18,000.00	18,000.00	18,000.00	18,000.00
	②	団体	5.20	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ケ活動指標①	日	312.00	317.00	295.00	300.00	300.00	300.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	コ活動1件当たりコスト	千円	11.0	12.1	12.4	13.0	13.0	13.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 689 事務事業名 窓ヶ原体育館管理運営事務

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	老朽化している。
--------------------------------------	----------

4. 評価

ア必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
	市内にある市民体育館は、窓ヶ原体育館のみであるため、今後も継続して市民へスポーツを行う場を提供するためには必要な施設である。		
イ公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	指定管理者制度に移行して以来、3ヶ月ごとに登録団体を召集し、利用枠の抽選等を行い、なるべく各利用者が公平に施設を利用できるよう配慮している。		
ウ有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	成果向上の余地	中
	施設の規模により更なる利用者の拡大は困難と思われるが、必要に応じて施設のPRや、休館日等を利用した指定管理者独自の自主事業を行うことで利用拡大の余地は残されている。		
エ効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	指定管理費を削減することでしか、コストの縮減は図れないと思われる。しかしながら、指定管理者より管理費の増額を迫られているのが現状であるため、困難である。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div> <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>		改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案 平成26年度以降の窓ヶ原体育館指定管理料上限額を窓ヶ原公園貸出業務の追加等のため増額するもの
次年度の投入資源 事業費 <u>拡大</u> _____		

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 944 事務事業名 筑後市コミュニティ施設整備事業補助金

部 教育委員会

担当部署 中央公民館庶務係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 生涯学習・スポーツの活動拠点の充実

根拠法令・要綱等	筑後市コミュニティ施設整備事業助成規則	作成日	平成25年 8月14日
		事業開始	昭和60年度
		事業終了	

必要度合 **不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

**ふれあいの里づくり事業
筑後市地域活動施設整備補助金**

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

コミュニティ活動を行うために必要な施設及び設備の整備を支援し、あるいは花と緑のまちづくりを推進しようとする行政区に対する事業費を助成することにより、地域の方がいきいきとコミュニティ活動を行い、地域社会が発展すること。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市民		行政区

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

行政区がつぎのとおり、施設整備を行う場合に助成する。
①公民館の新築②公民館の用に供するため建物を購入し、改築又は増改築をした場合。ただし、用地取得を除く。
◆①②の場合、1行政区に240万円以内。ただし、事業費の2分の1。
③運動広場の整備
◆①行政区に50万円以内。ただし、当該事業費の2分の1

成果指標名①	単位
公民館で行われた事業数	事業
計算式	助成を受けた公民館の年間計画・定期講座の活動状況
成果指標名②	単位
計算式	
成果指標名③	単位
計算式	
成果指標名④	単位
計算式	
活動指標名①	単位
補助件数	件
活動指標名②	単位
活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	補助金申請、実績報告							
	実績							
年度別計画								
ア予算額・決算額	千円	2,400	2,400	0	0	0	0	0
国・県支出金		0	0	0	0	0	0	0
その他財源		0	0	0	0	0	0	0
地方債		0	0	0	0	0	0	0
一般財源		2,400	2,400	0	0	0	0	0
イ従事者数(正規)	人	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.00	0.00
ウ年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	2,732	2,732	332	332	332	0	0
ク成果指標①	事業	20.00	27.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ活動指標①	件	1.00	1.00	0.00	1.00	1.00	1.00	1.00
②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ活動1件当たりコスト	千円	2,400.0	2,400.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 944 事務事業名 筑後市コミュニティ施設整備事業補助金

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	地方自治、地域自治の拠点としての公民館の整備、コミュニケーションを深めるための運動広場、緑づくりのための花壇・植樹事業など地方自治を支えるものとしての拠点整備の必要性は増している。
--------------------------------------	--

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
	生涯学習の拠点施設である公民館の整備は必要不可欠である。また、地域コミュニティの中心的役割も担っており継続して支援していく必要がある。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	成果向上の余地	中
	老朽化した公民館を新築するため、高齢者や子どもに優しいバリアフリー化されたり、トイレも水洗化し、部屋も使いやすくなることが想定され、住民の利用が活発になる。このことで、公民館活動が盛んになり、充実していく。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無

5. 総合評価

ア 総合評価

課長 **高木正勝**

イ 前回評価後の改善内容

事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div> <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">改善案の進捗実施状況</td> <td></td> </tr> </table> ウ 今後の具体的な対応策、実施案 <div style="border: 1px solid black; height: 150px; margin-top: 10px;"></div>	改善案の進捗実施状況	
改善案の進捗実施状況			
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>			

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1098 事務事業名 市民ラジオ体操推進事業

部 教育委員会

担当部署 社会教育課社会教育係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等	健康増進法	作成日	平成25年 8月14日
	市民ラジオ体操支援事業実施要綱	事業開始	
		事業終了	

必要度合 **不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

特になし

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

市民が主体となり地域でラジオ体操を継続的に行うことで、継続的に運動を行っている市民を増やし、地域での仲間づくりを進めるとともに健康なまちづくりを推進する。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市民	特になし	茨城県市民ラジオ体操推進協議会 茨城県スポーツ推進委員会

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

地域・職場・学校等でのラジオ体操の実施を推進する。平成24年度の主な実施内容は下記のとおり。
 ・地域でのラジオ体操実施団体へのCDラジカセ、電池、のぼり旗等の物品の給付
 ・夏休みにラジオ体操を行う子ども会等へのノートの配付
 ・市民一斉ラジオ体操の実施
 ・ラジオ体操講習会の開催
 ・ラジオ体操実施団体の増加に向けての周知活動

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
 自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 生涯学習・スポーツの機会の提供

成果指標名①	単位
ラジオ体操を継続的に実施する地域の数	箇所
計算式	

成果指標名②	単位
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
ラジオ体操用CDラジカセ給付台数	台
活動指標名②	単位

活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	ラジオ体操実施地区	35箇所	40箇所	50箇所	55箇所	60箇所	65箇所	70箇所
	ラジオ体操実施地区	35箇所	48箇所					
年度別計画	実績	35箇所	48箇所					
ア	予算額・決算額	千円	930	204	1,000	1,000	1,000	1,000
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		930	204	1,000	1,000	1,000	1,000
イ	従事者数(正規)	人	0.25	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00
ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ	従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	2,592	869	1,665	1,665	1,000	1,000
ク	成果指標①	箇所	35.00	48.00	50.00	55.00	60.00	65.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ	活動指標①	台	7.00	13.00	5.00	5.00	5.00	5.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ	活動1件当たりコスト	千円	132.8	15.6	200.0	200.0	200.0	200.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1098 事務事業名 市民ラジオ体操推進事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	市広報紙・市ホームページ・区長会等での周知を行うこと等により、市民のラジオ体操に対する関心が徐々に高まってきている。
--------------------------------------	--

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	大
	市民が元気でいきいきと暮らせるように、ラジオ体操への参加を促し健康づくりに取り組むことは、市の課題であり必要な事業である。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	市内全地域・全市民を対象とする事業であり、公平性に問題はないと考える。		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	大
	地域でラジオ体操を実施する団体数は、目標値に沿って着実に増加してきている。なお、スポーツ活動のきっかけづくりとして、手軽に取り組める事業であり、また、地域での仲間づくりを通して継続が期待できる事業でもあるため、有効性は高いと考える。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	計上している予算の主なものは、ラジオ体操実施団体に給付する物品（CDラジカセ・電池・のぼり旗等）に係る費用である。これは、ラジオ体操を継続して行おうとする団体の金銭面での負担軽減の為必要であり、今後実施団体数が更に増加すれば、その諸費用を下げることは難しいと考える。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div> <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>		改善案の進捗実施状況 ラジオ体操実施団体への物品給付事業の周知活動等を行うことにより、地域の実施団体数は徐々に増加し、校区単位では全校区に実施団体が拡がっている。今後は、団体数の更なる増加に向けて、広報周知活動等に取り組む。
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>		ウ 今後の具体的な対応策、実施案 <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1195 事務事業名 図書館管理運営事務

部 教育委員会

担当部署 図書館図書館係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等		作成日	平成25年 8月14日
		事業開始	平成24年度
		事業終了	

必要度合 **不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業**

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 生涯学習・スポーツの活動拠点の充実

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

--

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

- ・市民が図書館に親しみを感じ、積極的に利用できるようになる。
- ・図書館利用者が調べたい内容を知り、満足できる。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	・全市民、市民団体、市民協会の協賛に大町児童館	・市内の書店、リサイクル書店、レンタルビデオ店	

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

- ・図書購入業務
- ・カウンター業務
- ・資料相談業務（レファレンス）
- ・相互貸借業務
- ・本棚のメンテナンス業務（書架整理、見出し作成、除籍等）
- ・おひさまハウスでの一般貸出業務
- ・学校等への団体貸出業務

成果指標名①	単位
貸出冊数（個人・団体）	冊
計算式	
成果指標名②	単位
年度別個人利用者登録数	人
計算式	
成果指標名③	単位
計算式	
成果指標名④	単位
計算式	
活動指標名①	単位
レファレンス件数	件
活動指標名②	単位
蔵書冊数	冊
活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
年度別計画	計画	カウンター業務書架管理	カウンター業務書架管理	カウンター業務書架管理	カウンター業務書架管理	カウンター業務書架管理	カウンター業務書架管理	カウンター業務書架管理
	実績	カウンター業務書架管理	カウンター業務書架管理					
ア	予算額・決算額	千円	0	39,739	42,856	45,450	45,450	45,450
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	18	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		0	39,739	42,838	45,450	45,450	45,450
イ	従事者数(正規)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ	従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	0	39,739	42,856	45,450	45,450	45,450
ク	成果指標①	冊	248,496.00	279,007.00	290,000.00	300,000.00	300,000.00	300,000.00
	②	人	1,439.00	0.00	1,600.00	1,600.00	1,600.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ	活動指標①	件	6,454.00	0.00	7,000.00	7,000.00	7,000.00	0.00
	②	冊	88,448.00	0.00	93,000.00	96,000.00	99,000.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ	活動1件当たりコスト	千円	0.0	0.0	6.1	6.4	6.4	0.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1195 事務事業名 図書館管理運営事務

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	
--------------------------------------	--

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	大
	・市民が必要とする資料の収集及び情報発信を行い満足できる図書館を運営していくためには、継続して実施していく必要がある。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	・図書館法により図書館利用は、無償とするとされているため受益者負担は求められない。		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	大
	・成果指標である貸出冊数は確実に伸びており有効と思われる。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	・ギリギリの人員で運営しているため、事業費・人件費をこれ以上引き下げる方法はないと思われる。		

5. 総合評価

ア 総合評価

課長 高木正勝

イ 前回評価後の改善内容

事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div style="width: 45%;"> <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上 <input type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div style="width: 45%;"> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>	改善案の進捗実施状況 ウ 今後の具体的な対応策、実施案 貸出冊数の増加などに伴う業務量の増大に対応するため、平成26年度より司書（一般職非常勤職員）を7名から8名に増員を図りたい。1名分人件費2,592千円の増額。
次年度の投入資源 事業費 <u>拡大</u>	

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1196 事務事業名 ブックスタート事業

部 教育委員会

担当部署 図書館図書館係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等	作成日	平成25年 8月14日
	事業開始	
	事業終了	

必要度合 **市民の社会生活上、必要最小限の保障**

1. 事務事業の目的、指標等 類似事務事業

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

ブックスタートに参加した保護者は、赤ちゃんと自宅で絵本を介して心ふれあうひとときをもつ機会が増えている。そのため、親子連れで図書室に絵本を借りに来る市民が増えている。市民が、子育て支援に関する情報を知ることができる。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	生後4か月になった子および保護者		読書支援NPOブックスタート・ブックスタートボランティア

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

- ・図書室職員1～2名とボランティア数名が、乳幼児4か月健診会場へ出向き、ブックスタートの目的などを説明しながら、絵本の入ったパックを手渡す。
- ・パックの内容（絵本2冊、イラストブック、赤ちゃんの好きな絵本ガイド、布製エコパック、図書室の資料）
- ・欠席者には翌月の健診の時か、案内を郵送して図書室で手渡す。

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	ブックスタート実施							
	ブックスタート実施							
年度別計画	実績							
ア	予算額・決算額	千円	532	665	965	965	965	965
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		532	665	965	965	965	965
イ	従事者数(正規)	人	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ	従事者数(再任用等)	人	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ	従事者数(臨時等)	人	0.78	0.78	0.78	0.78	0.78	0.00
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	1,451	665	965	965	965	965
ク	成果指標①	人	488.00	487.00	450.00	450.00	450.00	450.00
	②	冊	55,791.00	0.00	60,000.00	60,000.00	60,000.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ	活動指標①	部	488.00	0.00	450.00	450.00	450.00	0.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ	活動1件当たりコスト	千円	1.0	0.0	2.1	2.1	0.0	0.0

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 **生涯学習・スポーツの機会の提供**

成果指標名①	単位
図書カードの0歳児の新規登録者数	人
計算式	

成果指標名②	単位
絵本の貸出冊数	冊
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
パック配布部数	部
活動指標名②	単位

活動指標名③	単位

活動指標名④	単位

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1196 事務事業名 ブックスタート事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	少子化の中、益々子育て支援は重要視されている。市でも平成20年度に子育て支援センターが設置され、中心となり子育て中の保護者を支援している。今後は、子育て支援の要素があるブックスタート事業は、子育て支援センターと一緒に事業を進めることが大切になってきている。
--------------------------------------	--

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	大
	ブックスタートに参加した保護者は、赤ちゃんと自宅で絵本を介して心ふれあうひとときをもつ機会が増え、親子連れでの図書館来館へと繋がっている。また、市民が、子育て支援に関する情報を得ることができる。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	4ヶ月健診時に行うため、受診者全体を対象とし、未受診者には、事業の説明書と共に同一の本を渡している。		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	中
	ブックスタートに参加した保護者は、赤ちゃんと絵本を介して心ふれあう機会を持つことに対する理解が得られている。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	ブックスタート事業は、多くの無償ボランティアに支えられているためこれ以上事業費・人件費を下げる方法はないと思われる。		

5. 総合評価

ア 総合評価

課長 高木正勝

イ 前回評価後の改善内容

<p>事業（成果）の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____</p> <p><input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 継続</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><input type="checkbox"/> 成果向上</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 成果維持</p> <p><input type="checkbox"/> 成果減少</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p><input type="checkbox"/> 期間変更</p> <p><input type="checkbox"/> 手段改善</p> </div> </div> <p>次年度の投入資源</p> <p>事業費 <u>現状維持</u></p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; height: 60px;"> <p>改善案の進捗実施状況</p> </div> <p>ウ 今後の具体的な対応策、実施案</p>
---	---

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1202 事務事業名 サザンクス筑後修繕箇所調査及び計画作成事業

部 教育委員会

担当部署 社会教育課社会教育係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 サザンクス筑後の活用

根拠法令・要綱等	作成日	平成25年 7月22日
	事業開始	平成24年度
	事業終了	平成24年度

必要度合 **市の魅力を市内外的に情報発信する**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

なし

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

サザンクス筑後において市民等が芸術・文化を安全にかつ快適に鑑賞できる環境を確保する。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	サザンクス筑後利用者	設計業者、建設業者	設計業者、建設業者

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

サザンクス筑後の老朽化している箇所及び危険箇所の現状を調査し、緊急度により順番を付ける。各箇所の修繕工事費用の見積もりを算出する。以上をまとめ、修繕計画書を作成する委託事業。

成果指標名①	単位
調査結果の精度	
計算式	なし
成果指標名②	単位
計算式	
成果指標名③	単位
計算式	
成果指標名④	単位
計算式	
活動指標名①	単位
活動指標名②	単位
活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移 23年度決算 24年度決算

計画	年度別計画	実績	23年度決算		24年度決算	
			調査事業			
ア予算額・決算額	千円		0	4,987		
国・県支出金			0	0		
その他財源			0	0		
地方債			0	0		
一般財源			0	4,987		
イ従事者数(正規)	人		0.00	0.00		
ウ年平均給与額	千円		6,646	6,646		
エ従事者数(再任用等)	人		0.00	0.00		
オ年平均給与額	千円		2,544	2,544		
カ従事者数(臨時等)	人		0.00	0.00		
キ総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円		0	4,987		
ク成果指標①			0.00	0.00		
②			0.00	0.00		
③			0.00	0.00		
④			0.00	0.00		
ケ活動指標①			0.00	0.00		
②			0.00	0.00		
③			0.00	0.00		
④			0.00	0.00		
コ活動1件当たりコスト	千円		0.0	0.0		

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1207 事務事業名 みんなのスポーツ推進事業

部 教育委員会

担当部署 社会教育課社会教育係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 生涯学習・スポーツの機会の提供

根拠法令・要綱等	スポーツ基本法	作成日	平成25年 8月14日
	スポーツ初心者教室補助金交付要綱	事業開始	平成24年度
		事業終了	

必要度合 不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

なし

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

スポーツの普及と振興を図ることにより、多くの市民が、普段からスポーツを行い、心身ともに健康で生きがいのある社会生活を営むことを目的とする。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	一般市民		

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

スポーツ初心者教室事業：体育協会等市内スポーツ団体と連携し、初心者向けのスポーツ教室を実施する。
 ニュースポーツ教室事業：スポーツ推進委員と連携し、だれでも楽しめるニュースポーツ教室を実施する。
 スポーツ支援事業：グラウンドゴルフの道具をはじめ、スポーツ用具を市民へ貸出し、市民が気軽にスポーツを行える体制を作る。
 レクリエーション事業：レクリエーション協会に委託し、健康と福祉の祭典でレクリエーションを行う。
 市民ハイキング事業：山の会と連携し、市民が楽しめる登山を実施する。

2. コスト、実績の推移

23年度決算 24年度決算 25年度予算 26年度計画 27年度計画 28年度計画 29年度計画

年度別計画	計画	実績	23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
			スポーツ初心者教室事業 ニュースポーツ教室事業 レクリエーション事業 青少年ソフトボール教室事業 市民ハイキング事業 スポーツ支援事業	スポーツ初心者教室事業 ニュースポーツ教室事業 レクリエーション事業 青少年ソフトボール教室事業 市民ハイキング事業 スポーツ支援事業	スポーツ初心者教室事業 ニュースポーツ教室事業 レクリエーション事業 青少年ソフトボール教室事業 市民ハイキング事業 スポーツ支援事業	スポーツ初心者教室事業 ニュースポーツ教室事業 レクリエーション事業 青少年ソフトボール教室事業 市民ハイキング事業 スポーツ支援事業	スポーツ初心者教室事業 ニュースポーツ教室事業 レクリエーション事業 青少年ソフトボール教室事業 市民ハイキング事業 スポーツ支援事業	スポーツ初心者教室事業 ニュースポーツ教室事業 レクリエーション事業 青少年ソフトボール教室事業 市民ハイキング事業 スポーツ支援事業	スポーツ初心者教室事業 ニュースポーツ教室事業 レクリエーション事業 青少年ソフトボール教室事業 市民ハイキング事業 スポーツ支援事業
ア	予算額・決算額	千円	0	1,451	1,569	1,569	1,569	1,569	1,569
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	175	175	175	175	175
	地方債		0	0	0	0	0	0	0
	一般財源		0	1,451	1,394	1,394	1,394	1,394	1,394
イ	従事者数(正規)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ウ	年平均給与与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ	年平均給与与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ	従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	0	1,451	1,569	1,569	1,569	1,569	1,569
ク	成果指標①	パーセント	34.51	34.14	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
	②	人	0.00	96.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	③	人	230.00	200.00	300.00	300.00	300.00	300.00	300.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ	活動指標①		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ	活動1件当たりコスト	千円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1207 事務事業名 みんなのスポーツ推進事業

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	・全国的に糖尿病患者等生活主管病が増加している。理由として過食と運動不足が考えられる。
--------------------------------------	---

4. 評価

ア必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
	普段から運動をしている市民が増えることは、医療費の削減、地域のコミュニケーションづくり等に繋がる重要なことである。		
イ公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	青少年ソフトボール教室以外は、老若男女だれもが参加できる事業である。		
ウ有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地あり	成果向上の余地	中
	今後、事業のスクラップアンドビルドを行い、より費用対効果の高い事業を実施したい。		
エ効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	体育協会やスポーツ推進委員等の関係団体と連携を図って事業を行っており、効率性は高いと思われる。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善	改善案の進捗実施状況	ウ 今後の具体的な対応策、実施案
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>		

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1230 事務事業名 高齢者大学

部 教育委員会

担当部署 中央公民館庶務係

事務区分 自治事務

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい
自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 生涯学習・スポーツの機会の提供

根拠法令・要綱等	作成日	平成25年 8月14日
	事業開始	平成25年度
	事業終了	

必要度合 **投資額や事業リスクにより民間では不可能**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

みのりの大学

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

高齢者が生涯学習の意義を理解し、学んだことを地域や学校に還元することで、生きがいに役立てる。さらに、その知識や経験を活かして地域のリーダーとして地域活性化に資する。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	高齢者、地域住民、児童、生徒。		

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

6月～12月までの連続講座を実施する。講座内容については、ボランティアとして指導可能な内容を中心に計画をする。また、受講者全員で先進地を視察し、交流を図り、学習意欲の向上に努めるものとする。また、ここで学んだものを、地域や校区コミュニティ等で活かせるよう、積極的に支援し、コミュニティ協議会へ働きかける。

成果指標名①	単位
講座受講者数	人
計算式	

成果指標名②	単位
受講継続者数	人
計算式	前年度に引き続き受講した人数

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
地域・学校等における指導回数	回
活動指標名②	単位

活動指標名③	単位
活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	年度別計画							
	実績							
ア	予算額・決算額	千円						
	国・県支出金	0	0	967	967	967	967	967
	その他財源	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	300	300	300	300	300
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	667	667	667	667	667
イ	従事者数(正規)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ	従事者数(臨時等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	0	0	967	967	967	967
ク	成果指標①	人	0.00	0.00	75.00	75.00	75.00	75.00
	②	人	0.00	0.00	0.00	50.00	50.00	50.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ	活動指標①	回	0.00	0.00	0.00	5.00	10.00	15.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ	活動1件当たりコスト	千円	0.0	0.0	0.0	193.4	96.7	64.4
								48.3

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 1230 事務事業名 高齢者大学

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	
--------------------------------------	--

4. 評価

ア必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか		上位施策貢献度	中
イ公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか			
ウ有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか		成果向上の余地	中
エ効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか		コスト削減余地	無

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-left: 20px;"> <div> <input type="checkbox"/> 成果向上 <input checked="" type="checkbox"/> 成果維持 <input type="checkbox"/> 成果減少 </div> <div> <input type="checkbox"/> 期間変更 <input type="checkbox"/> 手段改善 </div> </div>		ウ 今後の具体的な対応策、実施案
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u>		

平成25年度新規事務事業評価表（ハード）

ID 1269

事務事業名 水田コミュニティセンター整備事業

部 教育委員会

担当部署 社会教育課社会教育係

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

基本事業 生涯学習・スポーツの活動拠点の充実

費用便益結果

→数値

根拠法令
要綱等

作成日 平成26年 3月20日

事業開始 平成26年度

事業終了

必要度合 受益者の特定が困難で、費用回収が困難

成果指標名①	単位	基準年度	目標年度
年間利用者数（野球場・テニスコート）	人		
計算式		基準値	目標値
成果指標名②	単位	基準年度	目標年度
年間利用件数（野球場・テニスコート）	件		
計算式		基準値	目標値
成果指標名③	単位	基準年度	目標年度
計算式		基準値	目標値
成果指標名④	単位	基準年度	目標年度
計算式		基準値	目標値

1. 事務事業の現状、目的、成果等

①事業のねらい・成果（整備後、供用後）	水田コミュニティセンター野球場とテニスコートの暗渠整備と土の入れ替え等整備を行い、利用者の安全確保と利便性の向上を図る。
②利害関係者	野球場・テニスコート利用者。
③成果に影響のある外部要因	
④整備内容 ・整備期間、規模 ・整備総事業費など	・野球場 ①暗渠整備 ②土入れ替え ③照明取付 ④土入れ替え ⑤照明取付 ・テニスコート ①暗渠整備 ②土入れ替え ③照明取付 ④土入れ替え ⑤照明取付 グラウンド用トラクタ⑥配置
⑤関連事業	

2. 事業の進捗状況

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度				
① 整備計画	① 実施								
	②								
	③								
	④								
	⑤								
② 実績	① 実施								
	②								
	③								
	④								
	⑤								

平成25年度新規事務事業評価表（ハード）

ID 1269

事務事業名 水田コミュニティセンター整備事業

コスト、実績の推移

	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画				
③予算額・決算額	千円 0	34,000	0	0				
国・県支出金	千円 0	0	0	0				
その他財源	千円 0	0	0	0				
地方債	千円 0	0	0	0				
一般財源	千円 0	34,000	0	0				
④従事者数(正規)	人 0.00	0.00	0.00	0.00				
⑤年平均給与額	千円 6,646	0	0	0				
⑥従事者数(再任用等)	人 0.00	0.00	0.00	0.00				
⑦年平均給与額	千円 2,544	0	0	0				
⑧従事者数(臨時等)	人 0.00	0.00	0.00	0.00				
⑨人件費(④*⑤+⑥*⑦)	千円 0	0	0	0				
⑩総コスト(③+⑨)	千円 0	34,000	0	0				
成果指標①	人 13,500.00	13,500.00	0.00	0.00				
②	件 800.00	800.00	0.00	0.00				
③	0.00	0.00	0.00	0.00				
④	0.00	0.00	0.00	0.00				

3. 事業の立案に至った理由や経緯

【①事業立案に至る経緯】

以前より、水田コミュニティセンター運営委員会の場で、市軟式野球連盟や市テニス協会より土の入れ替えの要望があがっていた。

【②事業に関連する現在の問題点】

水田コミュニティセンター野球場は、雨天時に砂が流出したり、雨上がり時には砂を随時補充しているため凹凸ができています。このため、利用者がグラウンド内を走る際に転倒する危険性ははらんでいます。また、野球場、テニスコートともに経年劣化により水はけが悪くなっています。

【③事業に関連する将来の問題点】

【④実施しなかった場合の影響】

水はけが悪いため、グラウンドが乾きにくく使用頻度が低下する。また、利用者が転倒して怪我をする危険性がある。

【⑤広域的な視点での本事業の位置づけ】

【⑥他自治体での同様の事業の実施状況】

必要に応じて実施しているものと思われる。

4. 評価・今後の方向

必要性	表現の必要性は高いか。	市の施設であり、市が実施しなければならない。
緊急性	緊急に実施する必要があるか。	施設の老朽化が激しい。緊急性は高い。
公平性	受益者などは妥当か。	受益者は、施設利用者になるが特定の人ではないため、受益者負担はない。
	類似事務事業はないか。	ない
今後の方向	変更、改善して実施	

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 2029 事務事業名 生涯学習まちづくり出前講座

部 教育委員会

担当部署 社会教育課社会教育係

事務区分 自治事務

根拠法令・要綱等		作成日	平成25年 7月17日
		事業開始	平成 8年度
		事業終了	

必要度合 **不特定の市民にも受益が及ぶ事務事業**

1. 事務事業の目的、指標等

類似事務事業

筑後市人材バンク制度

事業立案のねらい（何・誰をどのような状態にしたいのか）

市民の方が市の施策について出前講座を活用し、各課題について学習することにより、自主的にまちづくりに参画するようになる。

事業を取り巻く関係者	事業の受益者	事業の利害関係者	その他関係団体
	市民		

実施内容（年度別に異なる場合は分かるように）

具体的なメニューを生涯学習ちくごで周知し、グループ単位（数人以上）で講座の申し込みをしてもらう。申し込みを受け、申込みのあったメニューの担当課の職員が講座を実施する。

施策体系

政策 5 創造性と豊かな心を育むまちづくり

施策 3 生涯学習・スポーツの推進

上位施策のねらい

自己表現、自己充実、地域貢献を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っている。

基本事業 生涯学習・スポーツの機会の提供

成果指標名①	単位
出前講座派遣回数	回
計算式	

成果指標名②	単位
計算式	

成果指標名③	単位
計算式	

成果指標名④	単位
計算式	

活動指標名①	単位
出前講座受付件数	件

活動指標名②	単位
広報掲載回数	回

活動指標名③	単位

活動指標名④	単位

2. コスト、実績の推移

		23年度決算	24年度決算	25年度予算	26年度計画	27年度計画	28年度計画	29年度計画
計画	出前講座 広報・派遣							
	出前講座 広報・派遣							
年度別計画	実績		出前講座広報「生涯学習ちくご」4月号、12月号に掲載					
ア	予算額・決算額	千円	0	0	0	0	0	0
	国・県支出金		0	0	0	0	0	0
	その他財源		0	0	0	0	0	0
	地方債		0	0	0	0	0	0
	一般財源		0	0	0	0	0	0
イ	従事者数(正規)	人	0.06	0.06	0.06	0.00	0.00	0.00
ウ	年平均給与額	千円	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646	6,646
エ	従事者数(再任用等)	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
オ	年平均給与額	千円	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544	2,544
カ	従事者数(臨時等)	人	0.06	0.06	0.06	0.00	0.00	0.00
キ	総コスト(ア+イ*ウ+エ*オ)	千円	399	399	399	0	0	0
ク	成果指標①	回	139.00	128.00	140.00	140.00	140.00	140.00
	②		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ケ	活動指標①	件	139.00	128.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	②	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	③		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	④		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
コ	活動1件当たりコスト	千円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

平成25年度継続事務事業評価表（ソフト）

ID 2029 事務事業名 生涯学習まちづくり出前講座

3. 環境変化

事務事業を取り巻く環境が変化していないかこのまま推移すると懸念されること	地方自治が進展するに従い、自主的学習の必要性がより高まってきている。
--------------------------------------	------------------------------------

4. 評価

ア 必要性 依然として市が行う必要があるか。民間に任せられないか	見直し余地なし	上位施策貢献度	中
	まちづくりにつながる自主的学習支援は市が行う必要あり。		
イ 公平性 受益者層は妥当か 受益者負担見直しの余地はあるか	見直し余地なし		
	職員を派遣する事業であり、受益者負担はなじまない。		
ウ 有効性 成果向上につながっているか。成果は順調に出ているか。改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	成果向上の余地	中
	この事業はデイサービス等の地域活動には定着している。派遣講座実績には偏りがあるが、いろいろな選択肢を用意することが大事である。今後、市民等のニーズにあった講座開設が必要である。		
エ 効率性 効率的といえるか 改善見直しの余地はないか	見直し余地なし	コスト削減余地	無
	原課との取次業務のみであり、有効的である。		

5. 総合評価

ア 総合評価	課長 高木正勝	イ 前回評価後の改善内容							
事業（成果）の方向性 <input type="checkbox"/> 休廃止 終期 _____ <input type="checkbox"/> 統合 統合事務事業 _____ <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle; margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果向上</td> <td><input type="checkbox"/> 期間変更</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 成果維持</td> <td><input type="checkbox"/> 手段改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 成果減少</td> <td></td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更	<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善	<input type="checkbox"/> 成果減少		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;">改善案の進捗実施状況</td> <td></td> </tr> </table> ウ 今後の具体的な対応策、実施案 <div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div>	改善案の進捗実施状況	
<input type="checkbox"/> 成果向上	<input type="checkbox"/> 期間変更								
<input checked="" type="checkbox"/> 成果維持	<input type="checkbox"/> 手段改善								
<input type="checkbox"/> 成果減少									
改善案の進捗実施状況									
次年度の投入資源 事業費 <u>現状維持</u> _____									